

課題

- 〈経営層〉生産拠点毎に生産状況聞き取り等
- 〈管理層〉工場内はライン毎に情報を聞き取り、遠隔地からのサポートは現地に行って対応
- 〈現場層〉工場内では様々な情報を取り扱い

改善

- ・国内外生産拠点があたかも一つに(バーチャルoneファクトリー)
- ・リアルタイムモニタリング・遠隔操作で働き方を革新(デジタルオフィス)
- ・あらゆる情報のデジタル化で付加価値の高い業務に注力

デジタル技術の活用で現場とオフィスの生産性と働き方を革新し、新たな付加価値を創出

① 4K360°LIVEリモート工場見学

- リモート環境でも、
- ①従来同様に工場をご案内し見てもらう事は出来ないか？
 - ②現場の臨場感をリアルタイムに伝えられないか？
 - ③見る人が自由な目線で見学出来ないか？

生産現場上空から4K360°動画を配信



実際の工場見学以上の臨場感を実現！

現場遠隔支援に展開

② 生産現場のDigital Manufacturingを加速

ヒトの作業動作をセンサー・映像でデジタル化し、組立品質保証と付帯作業・工数削減に取り組む。また、改善ポテンシャルをも自動で抽出する事で、現場改善サイクルを加速させ、業績貢献する。

手の動きをリアルタイムに骨格情報に変換し
ヒトの行動をデジタル化



③ AR技術を活用した現場作業の技術支援

- ・生産現場では安全性の面からAR(拡張現実)・MR(複合現実)を活用。
- ・両手が空いた状態で「あれ」「それ」といった指示代名詞を使わない的確なコミュニケーションが可能。



【連絡先】
部署・担当者名：
プリンタ生産事業部 第一ものづくりセンター 第一技術室 DM技術G
齋藤 大樹
TEL: 070-1210-2441
Mail: taiki_saitoh@jp.ricoh.com